

日程・会場

- 11月13日 [金] 理事会
会場：九州大学 大橋キャンパス
- 11月14日 [土] 研究・作品発表、講演会、シンポジウム、企画セッション、懇親会
会場：九州大学伊都キャンパス 椎木講堂
- 11月15日 [日] エクスカーション
唐津、武雄

◎ 11月14日プログラム

午前の部

- 9:00- 受付開始
- 9:30-11:55 研究発表 第1～5会場（2階）
- 12:00-12:30 作品発表 展示会場（1階）

12:30-13:30 昼食

午後の部 会場：ホール

- 13:30- 大会長挨拶
佐藤 優
(大会長、九州大学副理事・大学院芸術工学研究院教授)
- 13:40- 開催大学挨拶
久保千春 (九州大学総長)
- 14:00-14:50 基調講演
青柳俊彦 (九州旅客鉄道株式会社 代表取締役社長)
- 15:00-16:30 シンポジウム「芸術工学を創る5人」
池田美奈子
(司会：九州大学大学院芸術工学研究院 准教授)
- 徳田光弘 (九州工業大学大学院 准教授、一般社団法人リノベーションまちづくりセンター代表理事、株式会社北九州家守舎取締役、株式会社リノベリング取締役)
- 若杉浩一 (パワープレイス株式会社 シニアディレクター、株式会社内田洋行 デザイナー)
- 江口カン (映像ディレクター / KOO-KI 会長)
- 日高孝之 (竹中工務店 技術研究所 リサーチフェロー)
- 馬場哲晃 (首都大学東京 准教授)

16:45-18:00 企画セッション

「知恵をカタチに一水素自動車“MIRAI”のデザイン」
西 友康 (トヨタ自動車株式会社 デザイン本部 トヨタデザイン部)

「美しく読みやすいフォントの追求ーUDフォントの研究開発」
柴田和彦・津田 昭・藤田重信
(フォントワークス株式会社)

「福岡市の都市景観」
正木康徳 (福岡市都市景観室)

「アーバンデザイン会議 九大UDCQの取り組み」
坂井 猛・永野 真 (九州大学 新キャンパス計画推進室)、
森 茂 (九州大学 学術研究都市推進機構)

「九州大学世界的デザイン教育研究拠点構想」
平井康之 (九州大学 大学院芸術工学研究院)

18:10-18:20 会長挨拶

齊木嵩人 (神戸芸術工科大学長)

18:30-20:00 懇親会 椎木講堂 レストラン Itri Ito

唐津おくち山鉾・武雄図書館見学ツアー

唐津と武雄をめぐる1日見学バスツアーです。唐津でおくちの山鉾を目の前で見られます。独特のデフォルメ感が秀逸です。さらにあの話題の武雄図書館が、アテンダント付きでじっくり見られます。

天神：9時30分発、16時30分着

●参加費 5000円

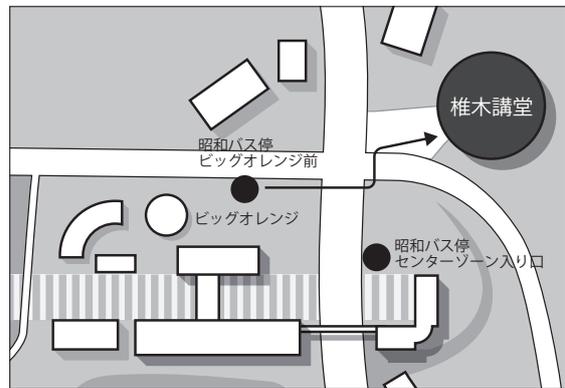
(お昼は唐津の美味しいランチをご用意しています。)

●定員 25名

九州大学伊都キャンパスへのアクセス



九州大学 伊都キャンパス：バス停と椎木講堂



●福岡空港から

福岡空港 → (地下鉄空港線) → 「姪浜駅」(JR 筑肥線へ乗換)
→ 「九大学研都市駅」 → 昭和バス → 「伊都キャンパス」
※キャンパス内にバス停が複数あります。九大ビッグオレンジ前で下車

※西唐津行き、筑前前原行きなどの電車に乗車した場合は、姪浜駅での乗り換えは不要です。

●JR 博多駅から

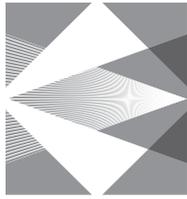
・「JR 博多駅」 → (地下鉄空港線) → 「姪浜駅」(あとは空路の場合と同じ)

・「JR 博多駅」 → 西鉄バス → 「伊都キャンパス」

※キャンパス内にバス停が複数あります。九大ビッグオレンジ前で下車

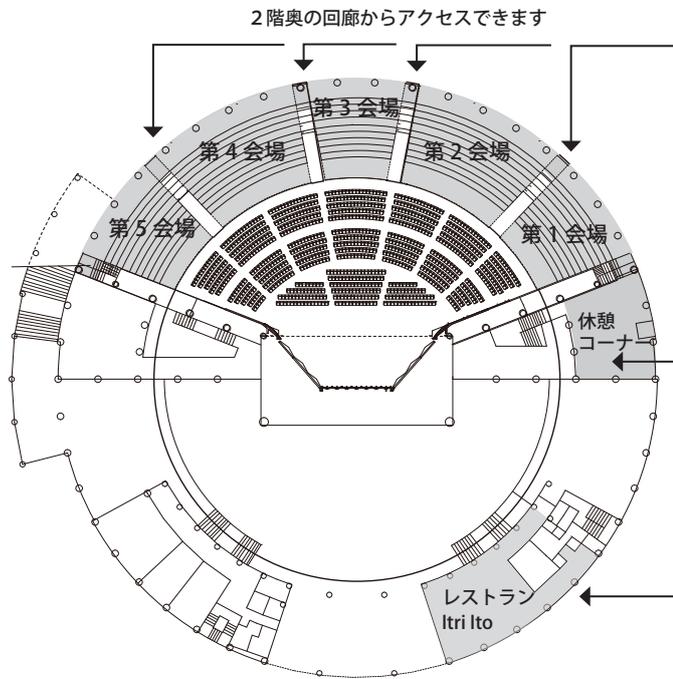
●14日帰りのバス

懇親会終了時に、九大学研都市駅行きの臨時便を手配する予定です。



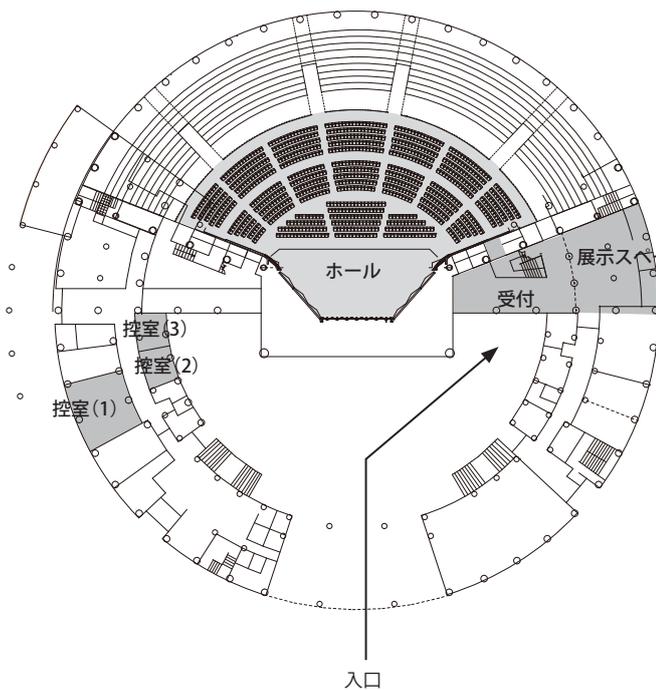
会場配置図

椎木講堂 2 階



- 研究発表会場
2階奥の回廊からアクセスできます
- 第1会場 (第1講義室)
- 第2会場 (第2講義室)
- 第3会場 (第3講義室)
- 第4会場 (第4講義室)
- 第5会場 (第5講義室)
- 休憩コーナー
- 懇親会：椎木講堂内レストラン Itri Ito (2階)

1 階



- 受付：1階南ホワイエ
- 作品発表会場：1階展示スペース
- 挨拶、講演会、シンポジウム、企画セッション：ホール (1階)
- その他
 - 控室 (1)
 - 控室 (2)
 - 控室 (3)

研究発表プログラム

第1会場

1-1 プロダクトデザイン

座長：尾方義人／九州大学

- 9:30-10:45 製品開発におけるデジタルファブリケーションの有用性
加藤美香／株式会社マイサ
- 成形合板の型製作方法に関する研究
見明 暢／神戸芸術工科大学
- 日本における電気冷蔵庫の機能とデザイン変遷
古泉 拓／芝浦工業大学大学院、増成和敏／芝浦工業大学
- テレビ受像機の草創期における製品形態の変容
増成和敏／芝浦工業大学
- NTT ドコモの携帯電話における UI デザイン変遷
永野 克己／芝浦工業大学大学院、増成和敏／芝浦工業大学

1-2 メディアデザイン

座長：金 大雄／九州大学

- 10:55-11:55 ソーシャルデザインに関わる Web の動向
井上貢一／九州産業大学芸術学部
- PCCS を用いた配色学習支援ツールの開発
三浦綾郁，櫻井宏，田中ゆみ，北島宏之／仙台高等専門学校
- 美術大学図書館における教育カリキュラムと連動させた図書館支援の研究
岩井周大／武蔵野美術大学大学院
- 高臨場感メディアによる地球環境教育への有効活用
近清 武／株式会社マイクロミュージアムラボラトリー

第2会場

2-1 都市・地域デザイン

座長：坂井 猛／九州大学

- 9:30-10:45 植物園及びフラワーパークの活性化について
岡村 穰・土肥真介／名古屋市立大学大学院芸術工学研究科
- 都市計画マスタープランの危機について
小林敬一／東北芸術工科大学
- 蔵プロジェクトのデザインと地域活性化
山畑信博／東北芸術工科大学
- 地域における産学官連携の在り方
有田行男／富山大学
- 【討論】創造都市ネットワーク

2-2 地域とデザイン

座長：大井尚行／九州大学

- 10:55-11:55 浜松における民芸運動の事業構造をめぐっての一考察
黒田宏治／静岡文化芸術大学大学院
- アイランドシティ・アーバンデザインセンターの取り組み
坂井 猛／九州大学、尾辻信宣／アイランドシティ・アーバンデザインセンター
- 地域デザイン史編纂の意義とその多様性
澁谷邦男／北のデザイン研究所
- 兵庫県内の国登録有形文化財（住宅）の現状と課題
丸本祥子，川北健雄／神戸芸術工科大学

研究発表プログラム

第3会場

3-1

景観デザイン

座長：清須美匡洋／九州大学

- 9:30-10:45 居住者と非居住者による町並み景観構成要素の認識
植田征道／九州大学 大学院芸術工学府
- 街路シークエンス景観における色彩のまとまり度の変動周期
近藤桂司／福山市立大学都市経営学部
- 自転車通行環境における路面標示の景観との調和について
藤本英子／京都市立芸術大学
- 環境色彩と住民の好む色による建築物の外装色彩について
金ジンヨン／果川市役所

3-2

パブリックスペースデザイン

座長：藤本英子／京都市立芸術大学

- 10:55-11:55 九州大学伊都キャンパスのパブリックスペース設計指針
佐藤 優／九州大学副理事・パブリックスペースワーキンググループ長
- プレイスメイキングから見た場の評価と提案
三友奈々／日本大学
- The Impression Evaluation and the Histograms of Luminance Distribution of the Exterior Light in Winter
冬季の屋外照明に関する印象評価と輝度ヒストグラム
Hongjoo Park / Kyushu University, Graduate School of Design
- 都市における大通りに関する基礎的研究(一ヨーロッパ編 その7)
奥山健二／福山市立大学都市経営学部

第4会場

4-1

インクルーシブデザイン

座長：星加民雄／崇城大学

- 9:30-10:45 介護施設におけるインクルーシブデザインの研究
川口明宏、村谷つかさ、平井康之／九州大学
- 認知機能が低下した高齢者が抱える問題と促しシステム
相良二郎／神戸芸術工科大学、種村 留美・長尾 徹・野田 和恵／神戸大学
- 公共広告の効果と影響力に関する研究
鶴川俊一郎／九州大学大学院芸術工学府、脇山真治／九州大学大学院芸術工学研究院
- よりわかりやすい「触って観る」アートの開発の為の課題整理
安田輝男、飯塚潤一／筑波技術大学
- 障がい者アートの体系化に関する研究 - I
村谷つかさ、平井康之／九州大学

4-2

知覚とデザイン

座長：相良二郎／神戸芸術工科大学

- 10:55-11:55 オノマトペを利用した布材料の触感の印象評価
池田萌香 / 仙台高等専門学校専攻科, 櫻井 宏 / 仙台高等専門学校, 伊師華江 / 仙台高等専門学校
- 平面図形外部に生じる空間力の範囲
木下武志、川野里佳 / 山口大学大学院
- 錯視効果の交通システムへの活用
星加民雄 / 崇城大学
- 交通静穏化のための錯視図形の検討を目的とした視覚シミュレータの開発
和泉信生 / 崇城大学情報学部情報学科, 古賀元也 / 崇城大学工学部建築学科

研究発表プログラム

第5会場

5-1

概念・方法論

座長：井上貢一／九州産業大学

9:30-10:45

現代の“オシャレ”考

宮崎絵理／九州大学大学院芸術工学府，脇山真治／九州大学大学院芸術工学研究院

十二音技法に内在する造形芸術の概念に関する研究

尹 智博／神戸芸術工科大学

児童向け商品における性別カテゴリーの研究

荒井 陸／武蔵野美術大学大学院

芸術工学の方法

齊木崇人／神戸芸術工科大学

5-2

視覚デザイン

座長：伊原久裕／九州大学

10:55-11:55

装飾的な文字造形と言語伝達の関わりについて

高城 光／多摩美術大学

略地図の読み取り易さにおける形状の影響と評価方法の研究

西岡仁也／筑波技術大学、伊原久裕／九州大学

地域のアイデンティティを活かすマラソン大会のサインガイドラインに関する研究

李 冰／九州大学大学院芸術工学府

近世日本の図の分類プラットフォームの設計

出原立子／金沢工業大学

作品発表プログラム（ポスターセッション）

1 階展示スペース

座長：尾方義人／九州大学

12:00-12:30

長崎名物における視覚化の提案

豊田紫織、崔智英／長崎総合科学大学

アンビエント・インタラクションに関する研究制作

駒宮大己／武蔵野美術大学大学院、白石学／武蔵野美術大学

高臨場感メディアを活用した地球環境教育番組の開発

近清 武／株式会社マイクロミュージアムラボラトリー

錯視効果の交通システムへの活用

星加民雄／崇城大学

志賀海神社 Web サイトの制作

平澤那央子／九州大学大学院芸術工学府

命の環 Shell Porous による大村湾再生の提案

江上史恭／崇城大学

多人数協同シナリオ創作モード及び支援システムの探索

路 承蔭／武蔵野美術大学大学院

紙媒体のコンテンツの電子化におけるユーザインタフェース

石山雄也／武蔵野美術大学大学院，白石学／武蔵野美術大学